

プレスリリース

反捕鯨団体シーシェパードによる妨害活動（第5報）

平成 22 年 1 月 6 日
財団法人日本鯨類研究所

1 月 6 日 12 時 30 分頃（日本時間）、反捕鯨団体シーシェパード（SS）の妨害船アディ・ギル（AG）号が第二期南極海鯨類捕獲調査（JARPA II）船団所属の第二昭南丸（SM2）に衝突した。これにより AG 号の船体は大破し、航行不能となった模様。損傷の規模や負傷者の有無は現在確認中だが、第二昭南丸側に怪我人は出ていない。

現場からの報告と映像によれば、AG 号は SM2 の側方から SM2 の進路を塞ぐように増速接近し、SM2 は避けきれずに AG 号の船首付近に接触したと見られる。付近にいた SS の妨害船ボブ・バーカー（BB）号が AG 号乗組員の救出を行った他、調査船団の第二昭南丸と第三勇新丸が救助支援のために現場付近にとどまっている。

第二期南極海鯨類捕獲調査（JARPA II）活動中の調査母船日新丸（NM）をはじめとする調査船団は、1 月 6 日午前 0 時頃（日本時間）から反捕鯨団体シーシェパード（SS）の AG 号、BB 号の 2 隻によって継続的に激しい妨害を受けていた。